

第 170 回 番組審議会

開催日時：2025 年 10 月 27 日（月）18：00～19：00

会 場：ラジオカフェ事務所、Zoom 併用

出 席：岡田真彰、岡田芳宏、中村正

欠 席：岡本卓也、ジェフ・バーグラント、奥田慎太郎、隅井美沙子

事 務 局：西村遥加

【ゲスト】

「サウンドやろうぜ RADIO」 <https://radiocafe.jp/20251004/>

毎月第 1・3 土曜 0:00-0:15（15 分番組）

制作者：おおしまたくろう / (99%)復活🚫天才うまみ成分セミナー

■番組趣旨と、2025 年 10 月 4 日の放送回を聴いて審議に入った

【番組趣旨】

本番組は「音（サウンド）」を巡る実験的なトーク&サウンド番組です。

サウンドアートや実験音楽、現代音楽などの先鋭的な音楽表現からフィールドレコーディングのような聴取文化、音響メディア研究まで、さまざまなサウンドの実践を紹介しつつ、それらの技法や作品を再現したり、時にはゲストとお話ししてリスナーの皆さんにサウンドの表現活動の面白さを伝えます。

【2025 年 10 月 4 日放送回を聴いて】

◎意見・感想

・アーティスト活動の源になる思いは？

→いろんな場所で遊んで見せることを大切にしている。作り手と受け手の心の状態によってノイズがミュージックか変化することを意識している。

・ノイズや余白など、一見すると意味がないように思われてしまうところにフォーカスを当てているのは京都らしいと感じた。

・吃音について、吃音であること伝えなくても当たり前にあることだと強気にいく手もあると思った。一方で、初めて吃音に触れるリスナーにとっては驚くことかもしれないので悩ましい。初めて聴く人に配慮するならば、吃音のカミングアウトは早めのタイミングだと離脱率が下がるのではないかなと思う。

・吃音に対して持っていたイメージを覆された。

・「ノイズ」という言葉に対してネガティブな感情を抱いていることに気づいた。番組を聴く中で生活にあるノイズやサウンドに耳を傾けることの大切さを再認識した。

・ノイズ＝雑音という印象を持っていたが、いろんなサウンドが流れてくると、次はどんな音が流れるのか…？とわくわくした。

・話すことに対してコンプレックスを感じている人にも自分の思いをストレートに伝えていいんだなと思ってもらえるのではないかなと思う。

・特性である吃音を「ノイズだと思って楽しんでください」とサウンドとして提案してくれるのは新しい。声や音楽以外のサウンドについても広げてくれる。

・オリジナルのバックミュージックがとても好みである。ジングルや音源のタイミングもちょうどよく 15 分があつという間に感じた。

この審議会の議事録は 2025 年 11 月 17 日に Web サイトで公開し、事務所でも閲覧できるようにした。